

平成28年度氷川保育園事業計画・収支予算(抜粋)

1. 運営方針

保育園は、子ども達の生活の場であり遊びの場であることを改めて考えていきたい。
「三つ子の魂百までも」と言われるように、その人の人間形成の基礎を培う乳幼児に生活時間の大半を過ごす子ども達が伸び伸びと自己を発揮し、満たされた心で日々の生活が送れるように、スキンシップを大切にし、お互いの温もりを感じながら、一人ひとりに寄り添った保育活動をしていきたいと思っています。

安全対策では、様々な場面での対策が必要となります。特に、災害対策、防犯対策、感染症対策では、日頃の訓練に重点を置き取組み、保育中の事故や怪我については、ヒヤリハットの活用や職員間の連携を密に行なっていきます。

運営面では、定員割れには変わらないが、国や東京都が待機児解消策として補助金単価増が見込まれ、また、奥多摩町でも子ども子育て支援推進事業により若干ではあるが氷川地域にも、他地域から転出してくる家族も望めるので、予備保育士を配置し途中入園者の対応を図っていききたい。

今年度も全園児を全職員で見ることを基本に、相互に報告・連絡、相談の体制を作り、保護者と共通理解のよう

2. 保育方針

1、奥多摩の四季折々の自然を通じて、子ども達に様々な経験を積ませ、その中から心身ともに成長していける保育を目指します。

2、一人ひとりの個性や自主性を大切にした保育の実践。

3、地域における児童福祉の向上と保護者の就労に寄与し、保育サービスを提供する。

◆年間の保育目標◆

①(感謝)・・・ありがとうの保育

②(慈悲)・・・思いやりの保育

③(畏敬)・・・物を大切に保育

3. 管理運営部門

- I 施設環境整備
- II 安全管理
- III 栄養管理
- IV 健康管理
- V 家庭・地域との関係
- VI 職員処遇
- VII 保育課程
- VIII 年間計画表

※ 詳細は事業計画書をご一読ください。

資金収支計算書(当初予算)	
勘定科目	保育園会計
事業活動収入計①	89,154,000
事業活動支出計②	86,261,000
事業活動資金収支差額③(①-②)	2,893,000
施設整備等収入計④	0
施設整備等支出計⑤	0
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	0
その他の活動による収入計⑦	0
その他の活動による支出計⑧	0
その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	0
予備費支出⑩	2,893,000
当期資金収支差額合計⑪(③+⑥+⑨-⑩)	0
前期末支払資金残高⑫	22,752,563
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)	22,752,563